Radrecorder のインストール方法

Radrecorder を使用するためには FeliCa ドライバのインストールが必要です。 FeliCa ドライバのインストールについてはご購入された製品のマニュアルをお読みください。

Radrecorder のインストール方法

setup.exe をダブルクリックするとインストールが始まります。

😥 Radrecorder - InstallShiel	id Wizard 📃	👷 Radrecorder - InstallShield Wizard	х.
5	Radrecorder用のInstalShield ウィザードへようこそ	(使用1)年は表契約) 次の(使用1)年は表契約書を注意:第(お読みください。	
4	InstalShield(R) ウィザードは、ご使用のコンピュータへ Radrecorder をインストールします。「「次へ」をクリックして、統行し てください。	【使用許諾条件】 日本精密測器株式会社(以下、弊社と称します)は、Radrecorderを日本国 内で使用する権利を、下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記 条項にご同意いただくものとします。	- m
	警告: このブログラムは、著作権法わよび国際協定によって保護 されています。	本ソフトウェアのインストールまたは使用に困难してお客様に直接的ま たは間接的に発生する一切の損害(ハードウェア、他のソフトウェアの 被損、不具合等を含みます。また、通常損害、特別損害、結果損害を問 いません)および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基 づく損害およびその他一切の損害について何らの責任も負うことはでき	
		使用時1結契約の条項に同意します(A) 使用時1結契約の条項に同意します(A) 使用時1結契約の条項に同意しません(<u>D</u>)	
	< 戻る(食) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	installShield	
Jan January State	ta usine da anticipation de la constante de la		
By Kadrecorder - Instalianter		1 Radrecorder - InstallShield Wizard	3
は報を入力してください。	14	フログラムをインストールする準備ができました。 ウィザードは、インストールを開始さする準備ができました。	
그-ザ名(U): Nissei		インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャンセル」をク リックすると、ウィザードを終了します。 ##マックキャー	
所属(0):		現代をの取りま: セットアップ タイプ:	
1		標準	
		インストール先フォルダ:	
- 07:00 build of the only of	Robel T. A. B. L. M. Ander	C:WProgram FilesWNsselWRadrecorderW	
00///////////////////////////////////	たゆ目するすべてのつーザ(A)	ユーザ債報:	
⊖Nissei@∌(b	()	名前: Nissei 会社: 日本精密測器	
InstallShield		InstallShield	
	< 戻る(8) 次へ(11) > キャンセル	< 戻る(自) インストール(1) キャンセル	

DC-200 を使用するユーザーの決定までの流れ (まず最初に行っていただく設定)

DC-200 をご使用になる前に、Radrecorder で DC-200 を使用するユーザーの設定を行ってください。 使用者の登録を行う前に DC-200 をご使用になられた場合、その間の測定データはパソコンには保存さ れますが、DC-200 からは削除されます。(積算値がクリアされます)



「ユーザー追加」アイコンをクリックしてください。



ユーザーの作成を行います

ユーザーの追加	1	—
┃ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	男性	
登録実行	ī	閉じる

ID、氏名を入力してください。

[ID の設定には制限事項があります]

- ・IDの重複はできません。(削除済みユーザーの ID と重複した場合、登録可能です)
- ・ID は 0~9999 の範囲となっております。(ID の先頭に 0 を付けた場合、無視されます) 複数のパソコンで同じ ID を設定しても同一 ID としては扱われません。

「DC-200の設定」アイコンをクリックしてください。



使用者の変更を行います

DC-200の設定変更	x
動作設定の変更 使用者の変更 データクリア	
現在の使用者 [ID	
 使用者の変更 	
新しい使用者	
ID	
DC-200をFeliCaリーダ/ライタに載せてください	
データ送信 閉じる	

・初めて DC-200 を使用する場合、現在の使用者の欄が空欄となります。

- ・「使用者の変更ボタン」を押し、ユーザーを選択してください。
- ユーザーを選択します

ユーザー道沢			
<u>ユーザー名</u> 太郎 三 史郎	ユーザーID 101 103 103 104	性別 	
選択			閉じる

FeliCa ポートに DC-200 を載せ、DC-200 の電源を入れると「データ送信」ボタンが有効になります。 「データ送信」ボタンを押し、DC-200 を使用するユーザーを設定してください。

DC-200の設定変更	()	
動作設定の変更使用者の変更 データクリア 現在の使用者 [ID ID 使用者の変更 新しい使用者 太郎 ID 101	DC-200 を FeliCa ポートに載せると、 DC-200 の LCD に PC と表示されます。 (測定中だった場合、中断されます) PC と表示された状態で FeliCa ポートから離すと DC-200 の電源は OFF されます。	
DC-200をFeliCaリーダ/ライタに載せてください データ送信		J

Radrecorder の使い方

Radrecorder はユーザーごとのデータを管理するためのソフトです。 測定済みのデータを見たい場合、リストからユーザーを選択してください。 選択後、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると測定データを表示します。

ユーザー名	ユーザーID	性別	
太郎	101	男性	
次郎	102	男性	
三郎	103	男性	
			確認 🛛 🕅
			太郎さんのデータを表示しますか?
			(はい(Y) いいえ(N)

測定データはグラフ(2 種類)とデータリストで表示されます。画面はタブをクリックすると切り替わり ます。グラフの中にマウスカーソルがある場合、カーソル位置に縦線が引かれ、ウインドウ下のステー タスバーに測定データが表示されます。





(データリスト)週単位を選択した場合

No	測定週	週毎積算	測定時間
1	2012年07月08日~07月14日	8.467μSv	0時間00分41秒
2	2012年07月15日~07月21日	41.509µSv	9時間06分50秒
3	2012年07月22日~07月28日	33.128µSv	8時間16分06秒
4	2012年07月29日~08月04日	29.369µSv	7時間07分49秒

(データリスト)月単位を選択した場合

No	測定月	月毎積算	測定時間
1	2012年07月	96.280µSv	20時間23分44秒
2	2012年08月	16.193µSv	4時間07分42秒



測定データの期間を限定したい場合、「表示期間を限定する」のチェックを ON にし、期間を設定して ください。

OFF の場合、期間は無効となります。

☑ 表示期間	ŧ₿	限定	する	
2011/08/02	•	\sim	2012/08/02	•

□ 表示期間を限定する 2011/08/02 🚽 ~ 2012/08/02 🚽

測定データが半年分しかない状態で1年分の表示を行ってもグラフは半年分で固定表示されます。 データの開始日と終了日とでグラフの表示範囲が決まります。

DC-200の測定データをパソコンに保存する方法

DC-200 と Radrecorder とのデータの取得は自動的に行われます。

Radrecorder 起動中に、FeliCa ポートに DC-200 を載せ、DC-200 の電源を入れるとデータ受信が自動 的に始まります。



DC-200 に未保存の測定データがある場合、保存先の確認ダイアログが表示されます。デフォルトの 受信者は、DC-200 を今まで使用していた人が選択されます。

受信データの保存	受信データの保存
データの保存先を指定してください	データの保存先を指定してください
使用者	使用者 ID IO
名前 ID<	名前 ID 性別 ■太郎 101 男性 次郎 102 男性 三郎 103 男性
決定 今は受信しない	決定 今は受信しない

DC-200 の使用者を変更するのを忘れていた場合、「保存先ユーザーを変更する」のチェックを ON にすると、ユーザーリストで別ユーザーを選択可能となります。

DC-200 の使用者を登録していない場合や、使用者が削除済みになった場合、「保存先ユーザーを変 更する」のチェックは無効化され、ユーザー選択状態となります。

データ保存は、保存先決定後に自動的に保存されますが、保存先ユーザーの変更が行われると、 DC-200 本体の積算時間と線量がリセットされます。

動作環境

	本ソフトは以下の OS に対応しています				
	WindowsXp (32 ビット)、WindowsVista (32 ビット)、Windows7 (32/64 ビット) 、				
	Windows8 (32/64 ビット)				
OS					
	WindowsXp、WindowsVista の 64 ビット OS には対応していません				
	Windows Server には対応していません				
	Windows95、98、Me、NT3.5、NT4、WindowsRT では動作しません				
CPU	1GHz 以上推奨				
メモリー	1GByte 以上推奨				
HD	インストールに必要な空き容量、500MByte 以上推奨				
叙俟庄	800×600 以上必須				
肝隊反	1024×768 以上推奨				
同時発色数	65,536 色以上のディスプレイ				
USB	USB 2.0				
	FeliCa ポート				
ディスク装置	ドライバがインストール済みであること				
	[動作確認済み]				
	RC-S330, RC-S370, RC-S380				
その他					

トラブルと処置

測定ファイルの保存場所はどこか?

測定ファイルは通常、以下の場所に格納されています。

WindowsXp の場合

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\nissei\DC200

WindowsVista、7の場合

C:\ProgramData\nissei\DC200

測定ファイルを別の場所に移動させるとデータを Radrecorder から読み込めなくなります。 ProgramData フォルダが見えない場合、エクスプローラーの設定を変更して表示させるよう にしてください。

Windows7 の場合、「整理」→「フォルダーと検索のオプション」で下記ダイアログが表示します。

フォルダー オプション
全般 表示 検索
フォルダーの表示 このフォルダーに使用している表示方法(詳細表示やアイコンなど) をこの種類のフォルダーすべてに適用することができます。 フォルダーに適用(L) フォルダーをりセット(<u>B</u>)
詳細設定
 ファイルおよびフォルダー ダ タイトル バーにファイルのパス名を表示する (クラシック テーマのみ) チェックボックスを使用して項目を選択する ビ ドライブ文字を表示する ファイルとフォルダーの表示 ・
 隠しファイル、隠しフォルダー、または隠しドライブを表示しない フォルダーとデスクトップの項目の説明をポップアップで表示する フォルダーのピンドにファイル サイズ 情報を表示する プレビューウィンドウでプレビューのハンドラーを表示する リスト ビューで入力するとき 検索ボックスに自動的に入力する スカした 項目をドゥーで 渡辺せる
既定値(z戻す(D)
 OK

DC-200 と通信が出来ない

DC-200 との通信には FeliCa ポートが必要です。パソコンに FeliCa ポートを接続してお使い ください。

また本ソフトはNFC通信には対応していませんので、FeliCa未対応の機器では動作しません。 FeliCaドライバをインストールしていないとRadRecorderは測定データを読み込むことができません。

FeliCa ドライバのインストール方法については、ご購入したリーダライタの説明書をお読みください。

SFCard Viewer 2 等で正常に FeliCa 通信が出来ることを確認してください。

(SFCard Viewer 2 はソニー株式会社の製品です)

他アプリケーションで FeliCa 通信がでるが DC-200 と通信できない場合

DC-200の設定変更ダイアログを表示し、FeliCa ポートの上に DC-200 を載せた時に「データ 送信」ボタンが有効になることを確認してください。

また DC-200 の LCD に「PC」と表示されることを確認してください。どちらもダメの場合、 不具合の可能性があります。

DC-200の設定変更	x			
動作設定の変更(使用者の変更)データクリア)				
□ ブザー音を鳴らす □ ブザーを鳴らす放射線量				
÷3.800 μSv				
DC-200の設定 値を取得				
DC-200をFeliCaリーダ/ライタに載せてください				
データ送信				

DC-200の時計を間違って設定してしまった

DC-200 起動時に時計を設定しますが、間違えて設定してしまった場合、Radrecorder 起動中 に FeliCa ポートに載せることで DC-200 の時計は自動的にパソコンの時刻に修正されます。 但し、測定済みのデータの日付は修正されません。Radrecorder のデータリスト画面にて修正 を行ってください。

(「日付データの修正を許可する」にチェックを付けた後、日付欄をクリックして修正します) ▼ 日付データの修正を許可する

No	測定日	日毎利
1	2011/07/24	31.426 µ
2	2011/07/25 ÷	23.757 µ
3	2011/07/26	30.932 µ